



給食だより



5月5日は、子どもの日

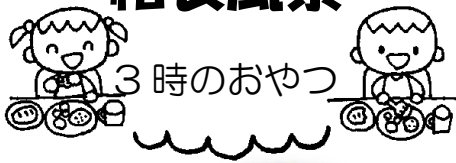


5月5日は、昔から「端午の節句」として男子の健やかな成長を願う行事が行われていました。この日を「こどもの日」として祝日とすることを国会で決めたことから5月5日が「こどもの日」として1948年7月20日に制定されました。内容は5月5日を「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する」休日と定められました。

「こどもの日」というだけあって、こどものための祝日だと思われていますが、実はこどもの成長を喜びと同時に、母への感謝を伝える日でもあります。

柏餅：ちまきとならんで端午の節句の日に食べる和菓子です。柏の葉は神が宿っているとされて神聖視されているうえ、新芽が出ないと古い葉が落ちないことから「家系が絶えない」縁起の良い植物とされています。この柏の葉で餡入りの餅を包んで食べるのが柏餅です。

給食風景



【フルーツたっぷりサンド】

ホイップした生クリームに砂糖を加えます。そして、たっぷりのいちご・バナナ・みかんを入れロールパンにはさみました。

「おいしいねー」や「いっぱい食べたい」と人気のおやつです。

